



きいんぐみだより

2025年度 5月号

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園



色とりどりの花が咲き、暖かい日差しが気持ちの良い季節になりました。あっという間に一カ月が過ぎきりんぐみでの生活にも少しずつ慣れてきた様子の子どもたち。身支度を済ませるとお気に入りの玩具や遊びをすぐに見つけ、お友だちと楽しく遊んでいます。レゴブロックやラキューで作りたいものにじっくり取り組んだり、本を見ながら折り紙で星やチューリップを作り、棒や葉っぱをつけてひと工夫して楽しんだり、シルバニアでごっこ遊びをしたり、友だちとイメージを共有しながら遊ぶ姿が見られます。

友だちとのやり取りでは、順番や玩具の貸し借りなどでトラブルになってしまうこともあります。関わりを育てる大切な時期です。その都度、お互いの気持ちを受け止めながら保育者が間に入ってうまく関わられるよう見守っていきたいと思います。優しさや思いやりの気持ちを大切にしながら。これから過ごしていきたいと思います。一年間宜よろしくお願い致します。



こいのぼり制作

子どもたちの健やかな成長を願い、こいのぼり制作をしました。大きい鯉にははさみを使用しました。自分で好きな折り紙を選び、線の上をはさみでゆっくり切ってみました。はさみの持ち方を伝えると「これで合ってる？」と心配そうに聞いたり、「もうやっていい？」とどんどん切っていく子がいました。切った折り紙に糊を付け、丸めて貼り自由に鱗を作りました。小さい鯉には、クレヨンで目や、思い思いの鱗の模様を描きました。出来上がった作品を見て「これ私の！、僕のも見て」と喜んでいました。

やってみたい

登り棒、鉄棒、大縄などそうじさんの姿を見て自分たちも「やってみたい」という気持ちがどんどん生まれています。最初はうまくできなくても次の日も「またやりたい」と頑張っています。友だち同士で「頑張って」と応援したり、「すごい」と褒めてもらうことでグングン上達しています。お互いを認めそれを力に変える子どもたちを見守り、できるようになった喜びを共感していきたいと思います。

みんなで遊ぶと楽しいね

戸外ではこおりおにが人気で、「入れて」「いいよ」と誘い合ってみんなで遊んでいます。室内では「ハンカチ落とし」や「かごめかごめ」を楽しんでいます。一人一人がルールを守ったり、タッチの加減を知ること楽しく遊べることを学んでいます。

これからもいろいろな遊びを通して「みんなで遊ぶと楽しいね」を経験していきたいと思います。

おしらせ おねがい

- 5月17日(土)にクラス懇談会を行います。家庭での子どもたちの様子をうかがい、保育園での子どもたちの様子や、行事、生活の流れ等、保護者の皆さまとお話したいと思っております。お忙しいとは思いますが、よろしくお願い致します。
- 気温の変動が激しい日が続いています。薄い長袖と、半袖どちらも準備をお願いします。子どもたちに声をかけて、自分で衣服の調節を出来るようにしていきます。
- 衣類や靴下、汚れ物用のビニール袋など持ち物すべてに名前の記入してください。名前が薄くなっている物や、消えている物もありますので、確認をお願いします。